

SGH企画「礼文島における国際共同調査」事後学習会計画

趣 旨： 礼文島における国際共同調査の成果を、より実りのあるものに発展させるために、人類学者・考古学者の講義を受講する。さらに、生徒が礼文島の調査成果を発表し、専門家のご指導を仰ぐ。

対 象： 調査に参加した生徒（8名）

■ 第1回事後学習会

期 日： 平成26年11月17日（月） 16：30～18：00（90分）

内 容： 講 演： 「狩猟採集民の心」

講 師： 今村 薫氏（名古屋学院大教授、人類学者）

研究発表： 関高生

場 所： 桜ヶ丘会館3F 多目的教室

備 考： ※講師料・交通費は先方負担。

■ 第2回事後学習会

期 日： 平成26年12月18日（木） 15：00～16：30（90分）

内 容： 講 演： 「考古学から見たオホーツク文化」

講 師： 菊池徹夫氏（中京学院大教授、早大名誉教授、考古学者）

研究発表： 関高生

場 所： 中京学院大学（中津川市千旦林1-104）

日 程： 学校出発 13：30

学習会 15：00～16：30

学校到着 18：00

※借上バスを利用